

2014 年 1 月 6 日

報 道 各 位

J X 日 鉱 日 石 金 属 株 式 会 社

2014 年 社 長 年 頭 挨 拶 に つ い て

当 社 社 長 足 立 吉 正 の 年 頭 挨 拶 の 要 旨 は、 次 の と お り で す。

1. 2014 年 を 迎 え る に 当 た っ て の 期 待 と 課 題

本年はいよいよ、チリのカセロネス鉱山において銅精鉱の生産が始まる。100%我が国資本による自主開発により日本の資源確保を担う代表的な鉱山になるとともに、今後、当社グループの収益基盤の中核をなすことになる。

同時に、同鉱山からのリターンによる収益力の向上と財務体質の改善を、既存事業の強化・拡充と新規成長戦略に反映させていく。当社グループには、ポスト・カセロネスの有望鉱床の探索・権益確保をはじめ、取り組むべき課題と次なる発展につながる「芽」が目白押しである。

また今後の業容拡大、新規事業展開に適正に対応するために、グローバルな分野で活躍できる人材の確保・育成の積み重ねを通じ、企業の総合力の底上げを図っていく。

2. 行 動 指 針 ・ 企 業 行 動 規 範 の 浸 透 ・ 定 着

新年にあたり、社員の皆さんには、改めて「企業活動の大前提・最優先とは何か」「企業人としての常識ある言動とはどのようなことか」に思いを巡らせていただきたい。JX グループの行動指針と当社グループの企業行動規範を自分の仕事や生活に落とし込み、「法令遵守」「安全防災・環境保全」「自分の職務・職責」「内部統制」等の大切さ・重みを今一度認識してほしい。これらは、「より良い会社を作ること」であると同時に、「自分の身を守ること」でもある。

3. 明 る く、活 力 に 満 ち た 1 年 に

午（うま）年の本年は、「天馬、空を行く」と言う言葉もあるように、明日の展望を開きつつある当社グループにふさわしい年である。

労使一体、グループ一丸となって明るく、活力に満ちた 1 年としたい。

以上